

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和06年06月21日(金)

事務事業		起業家支援事業		担当課	商工振興課	担当係	商工振興係	管理番号	37112	
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり	根拠法令 個別計画等	深谷市補助金等の交付に関する規則 深谷市起業家支援事業補助金交付要綱 深谷市中小企業者経営革新計画策定奨励金交付要綱					
	小項目	1	商工業の振興							
	主要プロジェクト	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト							
事業概要		市内産業の振興及び活性化を図ることを目的として、市内で新たな起業が行われることを後押しする。 市内で新たに起業した者に対し、その起業に要する経費の一部について補助するほか、起業後の中長期的な事業者の取組みを支援する。								
目的 ※何のために		市内中小企業全体が活力を維持していくため								
対象 ※誰・何を対象に		市内での起業・創業を目指す者								
手段 ※どのように		起業家支援事業補助金制度の周知PR、補助金の交付 経営革新計画策定奨励金制度の周知PR、奨励金の交付								
成果 ※何を求めるか		市内での起業及び創業が促進される								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input checked="" type="checkbox"/> その他（市内商工団体）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費	起業家支援事業	11,535,000
本事業の 主な業務		・ 起業家育成・支援							・	
									・	
									・	
									・	
									・	
									・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・補助制度の周知・起業 気運醸成活動	・補助制度の周知・起業 気運醸成活動	・補助制度の周知・起業 気運醸成活動			
事業費	予算（現額）	8,737,000	11,830,000	11,830,000	14,835,000		
	決算額	4,105,800	11,535,000	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	8,500,000	0	0	
		一般財源	4,105,800	3,035,000	11,830,000	14,835,000	
人件費	従事職員数（人）	0.56	0.56	0.56	0.56		
	人件費相当試算※	4,406,952.00	4,485,693.00	4,682,104.00	4,682,104.00		
総事業費試算		8,512,752	16,020,693	16,512,104	19,517,104		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値								
	実績値								
目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式									
活動指標 1	起業相談件数	目標値	件	15.00	15.00				
		実績値		21.00	39.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
成果指標 1	起業家支援補助金申請件数	目標値	件						
		実績値		21.00	39.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所				起業を志す人すべてを支援するために目標値は設定できない。 / 当該年度末日実績				
	実績値の算出式								
成果指標 2	経営革新計画策定奨励金申請件数	目標値	件	0.00	56.00				
		実績値		0.00	69.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	商工団体等の協力を得ながら市内における起業を促している。令和4年度の制度改正の効果もあり、令和5年度は39件と増え、多くの起業を支援できている。また、令和5年度から、経営革新計画策定奨励金制度を新たに実施し、起業後の中長期的な事業者の取組みを支援している。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	深谷商工会議所、ふかや市商工会、埼玉県産業振興公社（創業・ベンチャー支援センター埼玉）と連携して創業の支援ができています。令和5年度は39件の創業を支援できた。また、69件の経営革新計画策定を支援できた。
			評価者 商工振興係長 福島 敬

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	本事業は深谷商工会議所、ふかや市商工会、埼玉県産業振興公社との連携により創業支援を実施している。「創業サポート窓口」の設置や、「創業塾」・「創業セミナー」の開催などに加えて、経営指導員や専門家による個別支援などのトータルサポートを効率的に実施できている。
			評価者 商工振興係長 福島 敬

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	現在実施している起業家支援補助制度のほか、起業後の新たな事業創出や経営戦略の策定など、中長期的に事業者の取組みを支援する制度を併せて実施し、商工業の振興を図っていく。
達成状況及び その効果	令和5年度から、起業後の新たな事業創出や経営戦略の策定などを支援する経営革新計画策定奨励金制度を実施し、69件の事業者支援を実施した。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	起業家支援事業	担当課	商工振興課	担当係	商工振興係	管理番号	37112
<div>■ ①拡充, 重点化(コスト投入)</div> <div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div> <div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div> <div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div> <div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div> <div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div> <div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div> <div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div> <div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div> <div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div>		評価の内容説明					
		令和5年度に起業家支援補助金制度を事業者に活用しやすい制度へと改正したことなどから、令和4年度に比べて起業家支援補助金の申請件数が増加している。 市内で新たな事業が生まれることは、市内商工業の活性化に有益であるため、引き続き、商工団体等と連携し、さらなる活性化に向けて予算を拡充して起業家支援を継続していくことが効果的と考える。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	商工振興課長 茂木 隆行				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	起業家支援補助金の申請件数の増加に対応するため、予算額を増加し、さらなる商工業の活性化につなげていく

8. 評価指標グラフ

